

令和元年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会事業報告書

I 会議

1 理事会

(1) 令和元年5月29日開催 次の事項について審議し、原案どおり承認、同意

①報告事項

- ・評議員の辞任について

②議 事

- ・平成30年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計補正予算(第4号)の専決処分の報告について
- ・平成30年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会事業報告の承認について
- ・平成30年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計決算の承認について
- ・平成31年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計補正予算(第1号)について
- ・社会福祉法人中野市社会福祉協議会評議員候補者の提案について
- ・社会福祉法人中野市社会福祉協議会評議員選任解任委員会委員の承認について

③その他

- ・役員研修について
- ・ふれあい広場について
- ・第15回中野市社会福祉大会について
- ・評議員の選任結果について

(2) 令和元年6月20日開催 次の事項について報告し、原案どおり承認

①議 事

- ・社会福祉法人中野市社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定について

(3) 令和元年11月25日開催 次の事項について報告し、原案どおり承認

①報告事項

- ・評議員の辞任について
- ・令和元年度中野市社会福祉協議会事業の執行状況について

②議 事

- ・令和元年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計補正予算(第2号)の専決処分の報告について

(4) 令和元年12月23日開催 次の事項について報告し、原案どおり承認

①議 事

- ・社会福祉法人中野市社会福祉協議会副会長の選定について
- ・社会福祉法人中野市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について

(5) 令和2年2月20日開催 次の事項について審議し、原案どおり承認、同意

①報告事項

- ・理事及び評議員の辞任について

②議 事

- ・令和元年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計補正予算(第3号)の専決処分の報告について
- ・令和元年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計補正予算(第4号)について
- ・令和2年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会事業計画案について
- ・令和2年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計予算について

③その他

- ・第67回中野市戦没軍人・軍属並びに満州開拓殉難者慰霊祭について

(6) 令和2年3月27日新型コロナウイルス感染症感染拡大抑制のため決議省略 次の事項について
書面審査し、原案どおり承認、選任

① 議 事

- ・社会福祉法人中野市社会福祉協議会評議員候補者の提案について
- ・施設長の選任について

2 評議員会

(1) 令和元年6月20日開催 次の事項について審議し、原案どおり承認、選任

① 報告事項

- ・評議員の辞任について
- ・評議員の選任結果について

② 議 事

- ・平成30年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計補正予算(第4号)の専決処分の報告について
- ・平成30年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会事業報告の承認について
- ・平成30年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計決算の承認について
- ・令和元年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計補正予算(第1号)について
- ・理事及び監事の選任について

③ その他

- ・役員研修について
- ・ふれあい広場について
- ・第15回中野市社会福祉大会について
- ・会長、副会長及び常務理事の選定結果について

(2) 令和元年12月23日開催 次の事項について審議し、原案どおり承認

① 報告事項

- ・評議員の辞任について
- ・令和元年度中野市社会福祉協議会事業の執行状況について

② 議 事

- ・令和元年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計補正予算(第2号)の専決処分の報告について
- ・理事の選任について

(3) 令和2年3月27日新型コロナウイルス感染症感染拡大抑制のため決議省略 次の事項について
書面審査し、原案どおり承認、選任

① 報告事項

- ・理事及び評議員の辞任について

② 議 事

- ・令和元年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計補正予算(第3号)の専決処分の報告について
- ・令和元年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計補正予算(第4号)について
- ・令和2年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会事業計画案について
- ・令和2年度社会福祉法人中野市社会福祉協議会会計予算について
- ・社会福祉法人中野市社会福祉協議会理事の選任について

③ その他

- ・第67回中野市戦没軍人・軍属並びに満州開拓殉難者慰霊祭について

3 評議員選任解任委員会

(1) 令和元年5月29日開催 次の事項について審議し、原案どおり選任

①議 事

・社会福祉法人中野市社会福祉協議会評議員の選任について

(2)令和元年12月23日開催 次の事項について審議し、原案どおり選任

①議 事

・社会福祉法人中野市社会福祉協議会評議員の選任について

(3)令和2年3月27日新型コロナウイルス感染症感染拡大抑制のため決議省略 次の事項について
書面審査し、原案どおり承認、選任

①議 事

・社会福祉法人中野市社会福祉協議会評議員の選任について

4 監査会

(1)令和元年5月21日実施

・平成30年度各会計決算について関係帳簿及び証拠書類の監査を実施した。

(2)令和元年11月12日実施

・令和元年度各会計状況について関係帳簿及び証拠書類の中間監査を実施した。

II 主な事業

1 地域福祉推進事業

(1)法人運営事業

①理事会、評議員会等会議の運営

②役員研修

第68回長野県社会福祉大会

期 日 令和元年9月20日(金)

場 所 駒ヶ根市文化会館

参加者 13名

③広報誌「ララだより」の発行

【発行回数】12回 【発行部数】1回あたり 14,900部(全戸へ配布)

(2)遺族援護事業

第66回中野市戦没軍人・軍属並びに満州開拓殉難者慰霊祭の挙

期 日 令和元年5月15日(水)

場 所 東山招魂社、帯の瀬ハイツ

参加者 約170名

(3)福祉団体助成事業

中野たかやしろ福祉会、身体障がい者福祉協会、ボランティア連絡協議会、手をつなぐ育成会、
遺族会の5団体に活動費を助成した。

(4)福祉サービス利用援助事業(日常生活自立支援事業)

判断能力が不十分な認知症高齢者、精神障がい者、知的障がい者の方が地域で自立した
生活を送れるよう、その方の権利を擁護するために相談及び生活支援を行った。

利用者 42名

(5)希望の旅事業

障がい者とその介護者に、社会との交流の場とレクリエーションの機会の提供及び、生きがいづくり、
明るい家庭づくり等、障がい者福祉の増進を図るために、日帰り旅行を実施した。

期 日 令和元年7月13日(土)

参加者 70名

行 先 山梨県笛吹市他(華やぎの章慶山、勝沼ワイナリー、桔梗屋)



(6) 相談事業

相談の種類	開設日数	相談件数	主な相談内容
心配ごと相談	240日	13件	家庭内の心配ごと
結婚相談	20日	21件	結婚の斡旋、紹介
法律相談	22日	107件	離婚、財産、その他

① 心配ごと相談員研修会等の状況

県心配ごと相談員研修会

令和2年3月2日(月)に予定していたが新型コロナウイルスの影響で中止となった。

② 交流イベント

* 平成20年度から令和元年度までに計37回の参加交流型のイベントを開催し、令和元年度末までに8組のカップルから結婚のご報告があった。

* 合同イベント(令和元年度当番市町村:飯山市)は、北信6市町村に、高山村が加わり、7市町村での合同開催となって実施している。

合同イベント

・ ii 出合い in 北信州 なちゆるるコン

期 日 令和元年9月29日(日)

場 所 飯山市文化交流館なちゆるら他(全3コース)

参加者 男39名 女36名 計75名

カップル成立数 9組 (内中野市内参加者5組)



(7) 社会福祉大会事業

第15回中野市社会福祉大会

期 日 令和元年11月17日(日)

場 所 中野市中央公民館 3階講堂

受賞者 功労表彰 6名

善行表彰 14名、1団体

アトラクション 山浦未夢&ロリポップ

記念講演 演 題 合言葉は「We are シンセキ！」

～つながろう 親も子も地域も～

講 師 レモンさん(レモンさん こと 山本シュウさん)

参加者 約200名



(8) ひとり親家庭支援事業

日頃、子どもとの交流の時間が十分に持てない母子・父子家庭に交流と親子のふれあいの機会を提供した。

期 日 令和元年10月26日(土)から27日(日)

場 所 東京ディズニーランド

参加者 113名(44家庭)

(9) 手話奉仕員養成事業

日常会話を行うのに必要な手話表現技術を学び、手話ボランティアを養成する講座を行った。

「中野市手話奉仕員養成講座(基礎課程)」

日 時 令和元年5月15日から令和2年3月18日(全25回) 午後7時から9時

場 所 中野市福祉ふれあいセンター 修了生 10名

(10) 敬老会事業

70歳以上の高齢者を対象とし、長寿を祝い、地域住民の敬老意識を高めるための事業として敬老会等を実施した区へ事業費の助成等の支援を行った。

助成実績 3,640,000円(10,400人×350円/人)

2 ボランティア活動推進事業

(1) ふれあい広場事業

- ・第39回ふれあい広場

期 日 令和元年9月23日(秋分の日)

場 所 中野市福祉ふれあいセンター

多くの市民、ボランティアから提供された「愛のバザー」収益金は304,083円となり、市ボランティア連絡協議会へ150,000円、市障がい者連絡協議会へ20,000円を配分し、134,083円をボランティアセンター貸出機器購入積立金とした。



(2) ボランティア養成講座事業

- ・高齢者疑似体験・車いす体験と正しい介助方法講座

期 日 令和2年2月26日、3月4日

場 所 中野市福祉ふれあいセンター

講 師 中野市社会福祉協議会 渋川温美 徳竹佐織

受講者 28名

(3) ボランティアセンター運営事業

- ・ボランティアの需給調整
- ・ボランティア相談、情報・資料の収集及び提供、関係機関との連絡調整
- ・ボランティアグループの状況

ボランティア連絡協議会登録 30グループ 637名 個人46名

ボランティアセンター登録 32グループ 9,468名

- ・ボランティア保険等の加入普及

ボランティア活動保険	A型		1,344名
〃	B型		0名
〃	天災A型		470名
〃	天災B型		0名
ボランティア行事用保険	A型	30件	1,556名
福祉サービス総合補償	A型		147名
〃	B型		8,582名
〃	C型		12名

- ・施設ボランティアの活動状況

活 動 施 設	活 動 内 容
デイサービスセンター	話し相手、演芸、演奏
老人保健施設「もえぎ」	清潔援助、縫い物、喫茶、演芸、演奏
老人ホーム高社寮	演奏、話し相手、掃除
老人ホームふるさと苑	喫茶、繕い物、演奏、演芸
のぞみの郷高社	洗濯物の整理、散歩、交流
子育て支援センター	読み聞かせ、演奏、人形劇
北信総合病院	清潔援助、案内、喫茶
児童センター	読み聞かせ
共同作業所竹馬・たんぽぽ・りんごの木、ぴあワーク	作業の手伝い、手芸用品の作製、交流
市内グループホーム	演奏、踊り、マジック、朗読等
市内サロン	演奏、踊り、マジック、朗読等

・声の広報事業

- ①「広報なかの」「議会だより」「ララだより」「文化なかの」「北信ローカル」ほかを朗読ボランティアによってCDに吹き込み、視覚障がい者に配布した。
- ②「文化なかの」「ララだより」「中野市立図書館だより」他を点訳ボランティアによって点訳し、視覚障がい者に配布した。
- ③視覚障がい者・ボランティアとの交流会
 期 日 令和元年8月26日(月)
 場 所 中野市福祉ふれあいセンター 訓練室
 内 容 意見交換(視覚障がい者、中央公民館、ボランティア)
 交流会 演奏と歌のコーナー 楽団ひとり 小林一孝さん
- ④「広報なかの」「ララだより」を毎月、中野市の7施設の窓口に送付(毎月)

・ボランティアルーム「あんと」の管理運営

- ① ボランティア自ら「あんと」の当番を行い、ボランティア活動の拠点とした。
- ② ボランティアルーム「あんと」の利用・PR活動。

・ボランティア情報誌の発行 年2回(9月・2月)

・サマーチャレンジボランティア

- 期 日 令和元年7月26日～8月24日
- 場 所 のぞみの郷高社、もえぎ、福祉ふれあいセンター、高社寮、児童センター、
 デイサービスセンター等
- 内 容 中学生、高校生、大学生、専門学生を対象に夏休みの間、ボランティア受入れ施設からのお話、車イス体験、高齢者疑似体験、福祉施設等でのボランティア体験を実施した。
- 参加者 112名

3 ふれあいのまちづくり事業

(1) 地域福祉教育事業(社会福祉普及校)

児童・生徒が体験を通して社会福祉の理解と関心を高め日常生活の中に相互扶助、社会連帯の思想を目的に市内小学校、中学校、高等学校を対象に、地域の実情に合わせた活動を実施した。
 社会福祉普及校 市内小学校、中学校、高等学校 計17校

(2) 小地域ネットワークづくり事業

小地域組織状況

地区	行政区数	組織状況	福祉協力人員	任 期
中 野	12	12	636名	1年
日 野	5	5	15名	2年又は3年
延 徳	6	6	15名	3年
平 野	8	8	114名	1年
高 丘	7	7	7名	1年
長 丘	4	4	4名	3年
平 岡	9	9	21名	3年
科 野	3	3	37名	1年又は2年
倭	6	6	11名	3年
上今井	18	18	6名	3年
豊 津	5	5	6名	3年
永 田	10	10	9名	3年
合計	93	93	881名	

・福祉協力員研修会・福祉懇談会

主な活動内容

日常的な安否確認、話し相手、情報伝達、必要に応じ民生児童委員に伝達、地区で開催される行事への協力、ひとり暮らし高齢者宅の除雪協力、公民館、集会所等を利用した、いきいきサロンお茶飲み会の開催。

(3) 地域活動支援事業

市内で障がい者支援のボランティア活動グループやこれからボランティアをしようとしている人たちへの活動支援等を行った。今年度は、地域支え合いボランティア実践塾と共催でボランティア養成を行った。

声の広報事業と合わせて、視覚障がい者支援としてCD配布を行った。また、視覚障がい者支援ボランティアグループの活動支援を行った。

(4) 地域福祉活動計画推進事業

・地域支え合いボランティア実践塾

近年の自然災害を教訓に、自然災害等の特徴を学ぶと共に、高齢者・障がい者を地域で支え合う為に、ボランティアをする側、受け入れる側の注意点について学び、自分たちのまちで安心して暮らせるまちづくりの為に支え合いボランティアの養成を行った。

第1回 期日 令和元年8月3日(土)から8月4日(日)

場所 中野市福祉ふれあいセンター

内容 ①防災学習
②避難所宿泊体験
③工作体験
④防災ワークショップ

参加者 ①33名(講師3名、市社協5名含む)
②16名(市社協1名含む)
③12名(講師2名、市社協2名含む)
④11名(市社協3名含む)

講師 NPO夜間瀬自然学校 畔上正雄 さん

講師 にこにこ赤十字健康教室 小橋信子 さん 他



第2回 期日 令和2年2月8日(土)から2月9日(日)

場所 中野市福祉ふれあいセンター、梨久保区 他

内容 ①防災学習
②避難所宿泊体験
③備蓄クッキング
④雪かきボランティア

参加者 ①36名(講師6名、市社協2名含む)
②18名(市社協1名含む)
③14名(講師3名、市社協2名含む)
④29名(市社協2名含む)

講師 NPO夜間瀬自然学校 畔上正雄 さん

講師 にこにこ赤十字健康教室 小橋信子 さん

講師 ララカフェ豊田 他



・災害復興タウンミーティング

台風第19号災害を振りかえり、“あの時、住民や支援者はどう動いていたのか？”をリレートークを通じて学び、今後の初動に活かす方法を考えると共に、各機関・団体や地域住民との顔の見える関係づくり・繋がりづくりのきっかけとして、自分たちのまちで安心して暮らせるまちづくり、支えあいのまちづくりの為のワークショップ形式のディスカッションを行った。



- 期 日 令和2年2月22日(土)
 場 所 中野市中央公民館 講堂
 内 容 第1部 リレートーク「あの時、どう動いていたの？」
 (消防、行政、社協、区長、民生委員、農協の立場でリレートーク)
 第2部 ワークショップ形式のディスカッション
 (参加者全員によるテーマごとのディスカッション)
 参加者 78名(登壇者6名、ファシリテーター17名他も含む)

4 共同募金配分金事業

- (1) ふれあいサロン助成 55サロン、299回助成
 ・助成金 598,000円 (@2,000円×299回)



- (2) ふれあいサロン研修会

- ・第1回 期 日 令和2年2月4日(火)
 場 所 中野市中央公民館
 受講生 140名
 内 容 「認知症への理解、“ロバ隊長とゆかいな仲間たち”による寸劇」とドキュメンタリー映画『ぼけますから、よろしくお願ひします。』
 講 師 認知症サポーターキャラバン ロバ隊長とゆかいな仲間たち



- ・第2回 期 日 令和2年2月12日(水)
 場 所 中野市中央公民館
 受講生 76名
 内 容 「ふれあいサロン 第三木曜会 吉池さんの活動発表と昭和家電を愛する会 本山さんのお話、貸出用具体験会」
 発表者 第三木曜会 代表 吉池照子 さん
 昭和家電を愛する会 本山昭一 さん
 ゲーゴルゲーム講師 中野市身体障がい者福祉協会 小澤 進 さん、山田久志 さん



- (3) ひとり暮らし高齢者友愛訪問事業

ひとり暮らし高齢者の不慮の事故を未然に防止し孤独感の解消を図るために、訪問ボランティア活動を実施した。

(単位:名)

地区名	中野	日野	延徳	平野	高丘	長丘	平岡	科野	倭	上今井	豊津	永田	計
対象高齢者数	285	71	37	64	68	26	50	29	47	33	39	47	796
訪問ボランティア数	153	142	37	64	21	52	50	4	40	33	39	47	682

(4) 心身障がい児・者 交流会

期 日 令和元年8月6日(火)
場 所 コミュニティスポーツセンター アリーナ
内 容 障がい児・者とボランティアのレクリエーション交流
講 師 レクリエーションインストラクター 佐藤里美 氏
参加者 30名 (竹馬・りんごの木利用者、ボランティア)

(5) バラボランティア養成講座(年間11回)

講 師 畔上 二三男 氏
ふれあいセンターに寄付していただいたバラを教材にし、バラの栽培技術を学び、地域のバラ栽培ボランティア活動に協力できるボランティアを育成した。

(6) 元気の出るまちづくり応援成金事業(通称「元まち」)

地域の課題を地域住民の支え合いで解決し、元気の出るまちづくりの実現を目的に、より多くの団体と広範な協働を目的とし実施した。

助成金額 1件当たり上限3万円又は1万円 (総額36万円)
申込件数 13件
助成件数 13件
選考委員会 令和元年6月25日(火)

(7) 災害援護活動

- ・災害(火災、水害等)にあわれた世帯に災害見舞金、見舞物資をおくる。(規程により)
住宅火災 0件
- ・令和元年台風第19号災害援護金 565,000円 113世帯(1世帯5,000円)

(8) フードバンク事業

各家庭の長期保存可能な食料品の寄付及び生鮮食料品の寄付を活用し、食料支援を行った。

物品寄付数 2,396点、登録者数(生鮮食料品) 8名
支援件数 56件(実利用者数113名)

(9) 制服等リサイクル事業

市内中学校に進学する生徒のいる家庭で、制服やカバンの購入が困難な世帯に対し、市内の中学校を卒業された家庭で使わなくなった制服やカバンを寄付していただき、就学支援を行った。

物品寄付数 13点(寄付件数4件)
支援件数 0件

(10) 子どもカフェ・子どもの居場所作り事業

市内の公共施設等を活用した子どもカフェ・子どもの居場所作りの為の、開設・運営者養成セミナーと推進セミナーを開催し、子どもをはじめとした誰もが交流できる居場所作りの支援を行った。

・開設・運営者養成セミナー

日 時 令和元年7月10日(水)
場 所 北信合同庁舎 講堂
内 容 北信管内での子どもカフェ・子ども食堂の取り組みについて
子どもカフェ・子ども食堂見本市、情報交換市場

講 師 長野県NPOセンター職員
参加者数 22名(講師1名、事例発表者2名含む)

・推進セミナー

日 時 令和2年1月30日(木)
場 所 北信合同庁舎 講堂
内 容 北信管内の取り組みについて考える(事例発表)、ネットワーキングタイム(情報交換会)
講 師 長野県NPOセンター職員

参加者数 24名(講師1名、事例発表者2名含む)

※令和元年度中に子どもカフェ・子ども食堂や居場所の支援が市内7か所で運営されています。



5 資金貸付事業

生活福祉資金及びくらしの資金貸付事業

低所得者世帯・障がい者世帯等、資金を必要とする者への貸付をした。なお、この資金による自立指導には民生児童委員があたった。

生活福祉資金(県貸付 新規分)

資金の種類	件数	貸付額(円)
福祉費	1	90,000

くらしの資金(市貸付分 新規分)

資金の種類	件数	貸付額(円)
緊急小口	2	40,000

6 基金運営事業

基盤づくり事業

地域福祉振興基金の造成

令和2年3月31日現在 (単位:円)

区分	前年度末金額	本年度収入額	本年度取崩額	計
市助成金	30,000,000	0	0	30,000,000
寄付金	57,270,160	225,775	1,199,154	56,296,781
自己資金	5,010,000	0	0	5,010,000
預金利息	141,287	114	0	141,401
計	92,421,447	225,889	1,199,154	91,448,182

7 ふれあいセンター事業

(1) 中野市さんさん館事業

高齢者及び障がい者の自立生活の助長を行うとともに、健康の増進及び生きがいづくりの推進を図ることを目的とした事業を実施した。

	フードバンク	サークル	ボランティア	生きがいデイサービス (高齢者支援課)	社協	合計
回数	49回	17回	8回	22回	41回	137回
利用者数	108名	265名	75名	255名	701名	1,404名

(2) 身体障害者福祉センター事業

身体に障がいを持つ方々の相談に応じ、会議や研修会、機能訓練、創作活動、社会適応訓練、ボランティアの養成を行った。

【実施事業内容】

内 容	実施回数 (回)	延人数 (名)
ふれあい講座	101	1,406
社協利用関係	384	3,939
福祉団体関係	183	2,281
一般利用	0	0
機能訓練	236	3,776
中高地区更生保護サポートセンター	137	274
合 計	1,041	11,676



音 楽

【ふれあい講座別人数】

講 座 名	延人数 (名)
カラオケ	409
スポーツ吹矢	77
パソコン	91
エクササイズ	98
脳トレ	338
書道	183
コーヒーの楽しみ方	24
音楽	186
合 計	1,406



ス ポ ー ツ 吹 矢

(3) 心身障害者共同作業訓練施設事業

心身障害者共同作業訓練施設「竹馬」

①目的 技能習得の機会を与え、社会生活への適応性を高めるための各種相談及び継続的、計画的な作業訓練等を行い、在宅障害者の福祉増進を図る。

②主な作業内容

受注作業	ぶどうパックシール貼り、箱折り、花苗栽培、そば袋入れ、きのこ筒被作業、きのこキャップウレタン交換
委託販売	信州中野観光センター、中野陣屋・県庁記念館
自主製品・回収作業	手芸自主製品作り、イベント販売、段ボール、牛乳パック、古紙回収
清掃作業	県中野庁舎清掃

③創作活動

- ・和太鼓練習、手話練習、リズム体操
- ・ウォーキング、ラジオ体操、買い物指導
- ・花見(須坂臥竜公園)、外出(飛騨・高山)
- ・中学校、保育園交流会
- ・イベント参加(ふれあい音楽祭、ふれあい広場、北信病院祭、間山公民館文化祭等)
- ・調理実習、みそ汁作り、老人ホーム交流会等
- ・自治会活動(週番、お茶当番、行事の企画運営)

登録利用者数

区分	男性	女性	合計
利用者	6名	6名	12名

利用状況

定員16名

平成31年4月～ 令和2年3月	開所日数	実利用者数	延べ利用者数	1日当たり利用者数
	236日	12名	2,608名	11.1名

年齢階層別

区分	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	合計
利用者	0名	1名	3名	8名	0名	0名	12名

障がいの種類別

区分	身体	知的	精神	合計
利用者	1名	10名	1名	12名

居住形態別

区分	単身在宅	同居者あり在宅	グループホーム	合計
利用者	0名	11名	1名	12名

(4) 心身障害児母子通園訓練事業

心身障害児母子通園訓練施設「いちご学園」

①目的 発達に不安のあるお子さんや心身に障がいのある就学前の乳幼児に様々な訓練、相談、保育をとおし、よりよい母子関係をつくることを目的としています。

②保育・訓練の主なもの

- ・生活指導(食事、着脱、午睡、清潔、排泄)
- ・個別の機能訓練(座位、腹這い、立位、歩行、言語)
- ・体操、園外保育、遊び(散歩、水遊び、固定遊具、絵本読み聞かせ等)
- ・音楽リズム及び絵画製作

③医師検診及びリハビリの状況

リハビリ 理学療法士6回、作業療法士 12回

③ 交流保育の状況

- ・松川保育園との交流保育 8回(2歳児 男1名、1歳児 女1名)

⑤リズム教室「ティティ」を開設 24回

ことばについて遅れがあるとみられる就学前園児を対象に、早期に適切な指導訓練を行い、健常児と同様に義務教育が受けられるよう、音楽療法を取り入れことばの訓練指導を行った。

登録利用者数(親子数14)

区 分	5 歳 児		4 歳 児		3 歳 児		2 歳 児		1 歳 児		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
利用者	1 名	1 名	0 名	2 名	2 名	2 名	3 名	0 名	0 名	3 名	6 名	8 名

利用状況

定員10名

平成31年4月～ 令和2年3月	開所日数	延べ利用者数	延べ利用園児数	1日当たり利用園児数
	236日	503名	315名	1.3名
	単独日数	単独保育		
	77日	127名		

(5)永田分場事業

心身障害者共同作業訓練施設永田分場「たんぽぽ」

①目的 通所者の生活、職業、経済的自立を促進するため、個々の能力ニーズに応じた訓練を行うことを目的としている。

②訓練内容

ア 作業訓練

- ・手芸作業（縫製、マット編み等）

手指の間隔機能訓練、創造性、色彩感覚を養い、制作の喜びを知る。また各種バザー等における販売活動、技術交流等により地域社会とのつながりを深めた。

【委託販売先】 オランチェ・もみじ荘・まだらおの湯・千曲直売所・高野辰之記念館
信州中野観光センター（通年）・盛隆寺（限定）

【その他販売先】 北信病院祭・ふれあい広場

- ・トイレ清掃 永田バス停横公衆トイレの清掃業務を行った。
- ・洗濯作業 デイサービスセンターさくらでタオルの洗濯作業を行った。

イ 生活訓練

- ・身体機能訓練 ラジオ体操（10時の休憩時）
- ・個別指導（調理実習、掃除当番、余暇指導、金銭処理学習、マナー学習）
- ・当番活動 味噌汁作り、お茶当番、朝礼当番
- ・健康指導 2ヶ月に1回保健師による健康相談と共に日々健康に留意する

ウ 地域活動

ふれあい広場をはじめとする各種のバザー等販売活動を通じ、地域社会の一員としての自覚を持つと共に、社会的視野を広げ、多くの友人を持ち豊かな人生を送れるようにした。

③その他

たんぽぽ新聞 月1回発行

登録利用者数

区 分	男性	女性	合計
利用者	6名	2名	8名

利用状況

定員10名

平成31年4月～ 令和2年3月	開所日数	実利用者数	延べ利用者数	1日当たり利用者数
	236日	6名	546名	2.3名

年齢階層別

区分	30歳代	40歳代	60歳代	70歳代	合計
利用者	1名	5名	1名	1名	8名

障がいの種類別

区分	身体	知的	精神	合計
利用者	1名	0名	7名	8名

居住形態別

区分	単身在宅	同居者あり在宅	グループホーム	合計
利用者	0名	6名	2名	8名

8 精神障がい者事業

(1) 中野市りんごの木事業

①目的 利用者の自立を目指し、日常生活における基本的な生活指導及び作業指導など、利用者の体調や置かれている環境に応じて適切な支援を行うことを目的とする。

②支援内容

ア 作業内容

・業者からの委託作業

箱折り、のり貼り、ノバキャップ、ゲート切り、プラスチック組立などを通して、不良品を出さないことを目標に取り組む。ゆっくり、丁寧に作業に取り組むことで自分のペースをつかみ、持続性を身に着けることができた。

・自主製品製作・販売

自分達で作った製品をバザーで販売することにより、売れた喜びを得られ、地域住民との交流が図れた。

・花苗栽培

ぴあワークの利用者と一緒に取り組むことで、連帯感が生まれた。

イ 生活訓練

・みそ汁当番(昼食時のみそ汁作り)・作業所内の清掃・作業所のまわりの草取り(月1回)

・生活技能訓練(SST)作業療法士による訓練を年6回行った。また、日常の課題をテーマにした職員による訓練も行っている。

ウ 社会訓練

・イオン中野店 イエローシートキャンペーン店頭活動

エ レクリエーション活動

・カラオケ、卓球、風船バレー、ゲーゴルゲーム、トランプ、DVD鑑賞 など

オ 健康管理(保健師による健康相談 2ヶ月に1回)

登録利用者数

区分	男性	女性	合計
利用者	12名	15名	27名

利用状況

定員15名

平成31年4月～ 令和2年3月	開所日数	実利用者数	延べ利用者数	1日当たり利用者数
	236日	27名	2,710名	11.5名

年齢階層別

区分	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	合計
利用者	0名	1名	4名	11名	6名	4名	1名	27名

障がいの種類別

区分	身体	知的・精神	精神	合計
利用者	0名	4名	23名	27名

居住形態別

区分	単身在宅	同居者あり在宅	グループホーム	合計
利用者	6名	19名	2名	27名

(2) 青りんご事業

グループホーム青りんご

①指導方針

ひとり一人の思いに寄り添い、地域の中でその人らしく暮らせるように支援を行う。

②訓練内容

ア 日常生活訓練

- ・清掃、買い物、風呂掃除、夕食作りの手伝いを当番制で行う。
- ・服薬管理、鍵の管理等

イ 社会訓練

- ・ゴミ出し、リサイクル収集当番制

③その他

- ・日常生活面における相談指導

登録利用者数

定員9名

区分	男性	女性	合計
利用者	6名	3名	9名

9 障がいデイこいの里事業

障がい者デイサービスセンターいこいの里運営事業

- ①目的 障がい者が日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて入浴、食事等の介護や創作的活動などの機会を提供する。

②日中の主な活動内容

午前 健康チェック、入浴、音楽鑑賞、テレビ視聴など

午後 午睡、創作的活動（折り紙、塗り絵、貼り絵、ペン習字など）・レクリエーション活動（カラオケ、カードゲーム、ハーモニカ演奏など）、休養、ミニドライブ、季節ごとの行事など

登録利用者数

区分	男性	女性	合計
利用者	16名	19名	35名

利用状況

定員20名

平成31年4月～ 令和2年3月	開所日数	実利用者数	延べ利用者数	1日当たり利用者数
	257日	35名	3,160名	12.3名

年齢階層別

区分	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	合計
利用者	0名	3名	8名	3名	11名	10名	35名

障がいの種類別

区分	身体	知的	精神	身体 知的	身体 精神	知的 精神	身体・知的・ 精神	合計
利用者	10名	2名	3名	10名	5名	3名	2名	35名

居住形態別

区分	単身在宅	同居者あり在宅	グループホーム	施設入所	合計
利用者	4名	26名	2名	3名	35名

入浴の状況

一般浴利用：17名	特殊浴槽利用：17名	入浴なし：1名	合計35名
-----------	------------	---------	-------

10 中野市ぴあワーク事業

中野市ぴあワーク就労支援施設

- ①目的 一般企業への就労が困難な障がいをお持ちの方に働く場を提供し、就労に必要な知識及び能力向上等のため必要な訓練を行うことを目的としている。
- ②主な作業内容
- ・受注作業 プラスチック製品、ノバキャップ、シール貼り、箱折り、ぶどうの傘整理
除草、きのこ筒被せ、きのこ紙巻、きのこ筒洗浄、ペレット燃料計量
 - ・自主製品 キッチンB o x の製造・販売、タオルの洗濯・納品
 - ・花苗 花苗栽培、販売
 - ・清掃業務 公共施設の清掃、きのこ培養室の清掃、旧中野高校校舎の清掃
- ③講話（講師）、就労準備
- ・交通安全講話（中野警察署交通課長）、栄養講話（市管理栄養士）、健康体操（市保健師）
求人情報に対する相談支援等
- ④社会訓練
- ・生活技能訓練（北信病院作業療法士）
バスハイク（松本市）、障がい者スポーツ大会（長峰スポーツ公園） みそ汁作り等

登録利用者数

区分	男性	女性	合計
利用者	28名	9名	37名

利用状況

定員20名

平成31年4月～ 令和2年3月	開所日数	実利用者数	延べ利用者数	1日当たり利用者数
	240日	37名	5,883名	24.5名

年齢階層別

区分	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	合計
利用者	3名	7名	10名	10名	6名	1名	37名

障がいの種類別

区分	身体	知的	精神	合計
利用者	4名	5名	28名	37名

居住形態別

区分	単身在宅	同居者あり在宅	グループホーム	合計
利用者	5名	28名	4名	37名

11 相談支援事業

利用者内訳

中野市	飯山市	木島平村	野沢温泉村	栄村	長野市	合計
61名	3名	2名	1名	2名	1名	70名

12 ホームヘルプ事業

(1) 訪問介護(介護保険)事業

〈利用者数〉

(単位:名)

総合事業	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	更新中	合計	前年度	前年度比
4	1	5	13	13	5	7	3	0	51	52	98.1%

〈延利用回数〉

(単位:回)

総合事業	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	更新中	合計	前年度	前年度比
181	74	485	2,267	3,180	725	1,532	1,825	121	10,390	10,372	100.2%

〈延べ利用時間数〉

(単位:時間)

身体介護	生活介護	身体生活	合計	前年度	前年度比
3,392.5	2,512.25	3,144.5	9,049.25	9,455.75	95.7%

(2) 訪問介護(障害者総合支援)事業

〈利用者数〉〈延利用回数〉

	利用者数	延利用者数	延利用回数	前年度延利用回数	前年度比
障害者総合支援	36名	388名	5,642回	5,434回	103.8%

13 デイサービスセンター事業 (一般:中野市デイサービスセンターさくら 認知:認知症対応型すみれ)

利用状況

(単位:名)

種別 (定員人数)	受入日数	男	女	計	1日平均	前年度	前年度比
一般 (30)	313	2,021	6,083	8,104	25.9	20.6	125.7%
認知 (12)	0	0	0	0	0	0.0	0.0%
一般・認知 利用者合計		2,021	6,083	8,104			

介護度別利用状況

(単位:名)

種別	支援1	支援2	介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	更新中	身障	事業 対象者	合計
一般	141	464	2,972	1,895	1,067	598	65	107	52	743	8,104
前年度	101	647	1,881	1,471	1,055	715	21	69	50	802	6,812
前年度比	40	-183	1,091	424	12	-117	44	38	2	-59	1,292
認知	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般・認知 利用者合計	141	464	2,972	1,895	1,067	598	65	107	52	743	8,104

14 居宅介護支援事業

ケアプラン作成状況

(単位:件)

介護1	介護2	介護3	介護4	介護5	更新中	合計	前年度	前年度比
273	423	190	146	79	18	1,129	1,370	82.4%

介護予防ケアマネジメント

(単位:件)

事業対象者	要支援1	要支援2	合計	前年度	前年度比
30	31	76	137	136	100.7%

15 その他の福祉事業

(1) 共同募金運動

共同募金実績 9,403,376円

(2) 赤十字事業

・赤十字活動の啓発 活動費収納実績 5,610,405円

・中野市総合防災訓練 防災フェア2019

非常食炊き出し体験

令和元年9月1日(日)

(3) 福祉車両貸出事業

・車いすリフト付車両 20回

・車いすリフト付マイクロバス 6回

・軽トラック 6回

(4) 北信ブロック社会福祉協議会事業

月日	事業名	中野市参加者数	場所
6月28日(金)	北信ブロック社会福祉事業連絡協議会総会	2名	アップルシティーなかの
8月8日(木)	北信ブロック福祉体験教室	87名	中野市民体育館
10月27日(日)	北信ブロックヘルパー研修会(第1回目)	6名	飯山市須多峰介護センター
11月24日(日)	北信ブロックヘルパー研修会(第2回目)	4名	中野市北部公民館
2月25日(火)	北信ブロック社協職員研修会	7名	飯山市公民館

※「北信ブロックボランティアの集い」については台風第19号災害に伴い中止。



(5) 北信圏域介護保険事業者連絡協議会

月日	研修内容	参加者数	場所
7月25日(木)	地域で取り組むアドバンスケアプランニング(ACP)	92名	長野県飯山庁舎

(6) 団体事務

中野市老人クラブ連合会	中野市障がい者連絡協議会
中野市アイバンク等運動推進協議会	中野たかやしろ福祉会

中野市手をつなぐ育成会	中野市遺族会
中野地区社会福祉協議会	中野市ボランティア連絡協議会
中野市身体障がい者福祉協会	北信ブロック社会福祉事業連絡協議会
中高地区保護司会	上今井地区社会福祉協議会
中高地区更生保護女性会	豊津地区社会福祉協議会
中野市精神障害者家族会	永田地区社会福祉協議会

(7) 令和元年東日本台風における災害ボランティアセンター活動状況

- ・令和元年10月14日立ち上げ 同年10月30日閉鎖
- ・活動回数 11日間 他個別対応 2日間
- ・ボランティア人数 延553名
- ・ボランティア活動先 延106ヶ所
- ・ボランティア依頼件数 60件
- ・長野県外からのボランティア数 24名



活動回数	日付	ボランティア派遣人数	ボランティア活動先件数	依頼件数	備考
	10月14日(月)			3	ボランティアセンター立ち上げ
1	10月15日(火)	35	7	14	
2	10月16日(水)	65	15	11	
3	10月17日(木)	74	18	6	
4	10月18日(金)	96	19	6	
5	10月19日(土)	78	13	5	
6	10月20日(日)	94	12	3	
7	10月21日(月)	35	5	5	
8	10月23日(水)	19	7	2	
9	10月24日(木)	22	4	2	
10	10月28日(月)	7	1		
11	10月30日(水)	14	3	1	ボランティアセンター閉鎖
12	10月31日(木)	6	1	1	個別対応
13	11月2日(土)	8	1	1	個別対応
	合計	553	106	60	

法人単位資金収支計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位: 円)

勘 定 科 目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	
事業活動による収入	0288 会費収入	4,299,000	4,264,100	34,900	
	0290 寄附金収入	1,020,000	318,685	701,315	
	0291 経常経費補助金収入	94,386,000	92,782,598	1,603,402	
	0296 受託金収入	113,739,000	113,336,143	402,857	
	0303 貸付事業収入	619,000	40,000	579,000	
	0305 事業収入	2,722,000	1,868,116	853,884	
	0306 負担金収入	4,104,000	3,983,276	120,724	
	0165 介護保険事業収入	114,901,000	116,756,209	△1,855,209	
	0183 就労支援事業収入	15,904,000	10,580,016	5,323,984	
	0269 授産事業収入	4,291,000	3,342,355	948,645	
	0184 障害福祉サービス等事業収入	82,146,000	78,761,323	3,384,677	
	0200 受取利息配当金収入	198,000	208,279	△10,279	
	0201 その他の収入	7,058,000	7,540,544	△482,544	
	事業活動収入計(1)	445,387,000	433,781,644	11,605,356	
事業活動による支出	0129 人件費支出	353,157,000	323,950,037	29,206,963	
	0130 事業費支出	87,972,000	72,077,529	15,894,471	
	0131 事務費支出	19,425,000	15,589,208	3,835,792	
	0132 就労支援事業支出	15,905,000	9,501,226	6,403,774	
	0134 授産事業支出	5,188,000	3,246,319	1,941,681	
	0309 貸付事業支出	500,000	40,000	460,000	
	0313 助成金支出	11,845,000	11,691,946	153,054	
	0315 負担金支出	551,000	534,680	16,320	
	0138 その他の支出	1,351,000	1,349,471	1,529	
事業活動支出計(2)	495,894,000	437,980,416	57,913,584		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△50,507,000	△4,198,772	△46,308,228		
施設整備等による収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	施設整備等による支出	0144 固定資産取得支出	6,295,000	5,433,024	861,976
		施設整備等支出計(5)	6,295,000	5,433,024	861,976
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△6,295,000	△5,433,024	△861,976		
その他の活動による収入	0214 積立資産取崩収入	41,811,000	14,323,106	27,487,894	
	0224 その他の活動による収入	11,807,000	11,805,163	1,837	
	その他の活動収入計(7)	53,618,000	26,128,269	27,489,731	
	その他の活動による支出	0152 積立資産支出	1,003,000	225,915	777,085
		0162 その他の活動による支出	9,779,000	9,765,814	13,186
その他の活動支出計(8)	10,782,000	9,991,729	790,271		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	42,836,000	16,136,540	26,699,460		
予備費支出(10)	0	—	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△13,966,000	6,504,744	△20,470,744		
前期末支払資金残高(12)	78,806,000	78,797,443	8,557		
当期末支払資金残高(11)+(12)	64,840,000	85,302,187	△20,462,187		

法人単位事業活動計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	収	0259 会費収益	4,264,100	4,263,700	400
		0261 寄附金収益	318,685	1,242,162	△923,477
		0262 経常経費補助金収益	92,782,598	88,252,748	4,529,850
		0267 受託金収益	113,336,143	98,335,812	15,000,331
		0276 事業収益	1,868,116	1,944,702	△76,586
		0277 負担金収益	3,983,276	3,909,340	73,936
	益	0056 介護保険事業収益	116,756,209	185,507,875	△68,751,666
		0074 就労支援事業収益	10,580,016	11,723,341	△1,143,325
		0263 授産事業収益	3,342,355	3,021,624	320,731
		0075 障害福祉サービス等事業収益	78,761,323	73,050,496	5,710,827
		サービス活動収益計(1)	425,992,821	471,251,800	△45,258,979
	費	0015 人件費	323,319,943	372,622,514	△49,302,571
		0016 事業費	72,077,529	97,431,179	△25,353,650
		0017 事務費	15,589,208	15,326,150	263,058
		0018 就労支援事業費用	9,501,226	12,204,027	△2,702,801
		0024 授産事業費用	3,246,319	3,087,525	158,794
		0282 助成金費用	11,691,946	8,162,896	3,529,050
		0284 負担金費用	534,680	500,940	33,740
	用	0027 減価償却費	6,703,918	6,557,141	146,777
	0028 国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,150,872	△4,261,545	110,673	
	0029 徴収不能額	0	119,743	△119,743	
	サービス活動費用計(2)	438,513,897	511,750,570	△73,236,673	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△12,521,076	△40,498,770	27,977,694	
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	収	0093 受取利息配当金収益	208,279	242,241	△33,962
	益	0098 その他のサービス活動外収益	7,540,544	13,676,474	△6,135,930
		サービス活動外収益計(4)	7,748,823	13,918,715	△6,169,892
	用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	7,748,823	13,918,715	△6,169,892	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△4,772,253	△26,580,055	21,807,802	
特 別 増 減 の 部	収	0104 固定資産売却益	0	200,000	△200,000
		0109 拠点区分間固定資産移管収益	970,156	298,620	671,536
		0110 サービス区分間固定資産移管収益	64,153	0	64,153
	益	0111 その他の特別収益	735,656	642,951	92,705
		特別収益計(8)	1,769,965	1,141,571	628,394
	費	0042 固定資産売却損・処分損	78,593	19	78,574
		0044 国庫補助金等特別積立金積立額	414,500	0	414,500
		0050 拠点区分間固定資産移管費用	970,156	298,620	671,536
	用	0051 サービス区分間固定資産移管費用	64,153	0	64,153
		0052 その他の特別損失	0	4,542,284	△4,542,284
	特別費用計(9)	1,527,402	4,840,923	△3,313,521	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	242,563	△3,699,352	3,941,915	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△4,529,690	△30,279,407	25,749,717	
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部		前期繰越活動増減差額(12)	63,881,775	92,604,622	△28,722,847
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	59,352,085	62,325,215	△2,973,130
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	14,323,106	32,789,011	△18,465,905
		その他の積立金積立額(17)	225,959	31,232,451	△31,006,492
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	73,449,232	63,881,775	9,567,457

法人単位貸借対照表

令和 2年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	106,109,960	112,989,871	△6,879,911	流動負債	35,813,498	49,867,865	△14,054,367
預貯金	66,988,807	74,014,976	△7,026,169	事業未払金	15,363,381	22,825,214	△7,461,833
事業未収金	33,571,844	36,387,762	△2,815,918	未返還補助金	288,416	3,403,559	△3,115,143
未収補助金	5,549,309	2,587,133	2,962,176	預り金	481,271	613,065	△131,794
固定資産	376,931,984	393,682,355	△16,750,371	職員預り金	4,267,905	7,350,590	△3,082,685
基本財産	19,661,299	23,776,249	△4,114,950	前受金	406,800	0	406,800
土地	13,546,348	13,546,348	0	賞与引当金	15,005,725	15,675,437	△669,712
建物	1	1	0	固定負債	132,974,613	134,284,466	△1,309,853
建物付属設備	4,114,950	8,229,900	△4,114,950	長期運営資金借入金	380,257	380,257	0
定期預金	2,000,000	2,000,000	0	退職給付引当金	132,594,356	133,904,209	△1,309,853
その他の固定資産	357,270,685	369,906,106	△12,635,421	負債の部合計	168,788,111	184,152,331	△15,364,220
建物	761,698	682,158	79,540	純 資 産 の 部			
構築物	101,791	200,701	△98,910	基本金	2,000,000	2,000,000	0
車輛運搬具	975,830	45,490	930,340	基本金	2,000,000	2,000,000	0
器具及び備品	6,452,345	4,465,087	1,987,258	基金	91,448,182	92,421,447	△973,265
権利	31,859	66,614	△34,755	地域福祉振興基金	91,448,182	92,421,447	△973,265
ソフトウェア	3	98,013	△98,010	国庫補助金等特別積立金	18,073,677	21,810,049	△3,736,372
長期貸付金	229,000	229,000	0	国庫補助金等特別積立金	18,073,677	21,810,049	△3,736,372
退職給付引当資産	132,594,356	133,904,209	△1,309,853	その他の積立金	129,282,742	142,406,624	△13,123,882
介護保険経営安定化積立資産	64,559,991	77,683,917	△13,123,926	介護保険経営安定化積立金	64,559,991	77,683,917	△13,123,926
地域福祉振興基金積立資産	91,448,182	92,421,447	△973,265	くらしの資金積立金	3,119,770	3,119,742	28
障害福祉サービス事業経営安定化積立資産	60,000,000	60,000,000	0	高額療養費積立金	1,602,981	1,602,965	16
リサイクル料金預け金	115,630	109,470	6,160	障害福祉サービス事業経営安定化積立金	60,000,000	60,000,000	0
				次期繰越活動増減差額	73,449,232	63,881,775	9,567,457
				次期繰越活動増減差額	73,449,232	63,881,775	9,567,457
				(うち当期活動増減差額)	△4,529,690	△30,279,407	25,749,717
				純資産の部合計	314,253,833	322,519,895	△8,266,062
資産の部合計	483,041,944	506,672,226	△23,630,282	負債及び純資産の部合計	483,041,944	506,672,226	△23,630,282

財 産 目 録

令和 2年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
預貯金		—		—	—	0
事業未収金		—		—	—	33,571,844
未収補助金		—		—	—	5,549,309
流動資産合計						39,121,153
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地		—	[非償却資産][控除対象]	—	—	13,546,348
建物		—	[償却資産][控除対象]	1	0	1
建物付属設備		—	[償却資産][控除対象]	41,149,500	37,034,550	4,114,950
定期預金		—		—	—	2,000,000
基本財産合計						19,661,299
(2) その他の固定資産						
建物		—	[償却資産][控除対象]	3,824,270	3,062,572	761,698
構築物		—	[償却資産][控除対象]	1,267,115	1,165,324	101,791
車輛運搬具		—	[償却資産][控除対象]	27,427,928	26,452,098	975,830
器具及び備品		—	[償却資産][控除対象]	26,275,307	19,822,962	6,452,345
権利		—	[償却資産][控除対象]	347,550	315,691	31,859
ソフトウェア		—	[償却資産][控除対象]	1,796,742	1,796,739	3
長期貸付金		—		—	—	0
退職給付引当資産		—		—	—	0
介護保険経営安定化積立資産		—		—	—	64,559,991
地域福祉振興基金積立資産		—		—	—	91,448,182
障害福祉サービス事業経営安定化積立資産		—		—	—	60,000,000
リサイクル料金預け金		—		—	—	115,630
その他の固定資産合計						224,447,329
固定資産合計						244,108,628
資産合計						283,229,781
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金		—		—	—	15,363,381
未返還補助金		—		—	—	288,416
預り金		—		—	—	481,271

財 産 目 録

令和 2年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
職員預り金		—		—	—	0
前受金		—		—	—	406,800
賞与引当金		—		—	—	0
流動負債合計						16,539,868
2 固定負債						
長期運営資金借入金		—		—	—	380,257
退職給付引当金						0
固定負債合計						380,257
負債合計						16,920,125
差引純資産						266,309,656